

Makuake ユーザー調査で見た「FridgePower」の魅力とは？

薄型設計と 2,016Wh の大容量に注目

～防災・停電対策から日常使いまで、幅広い電力ニーズに応える冷蔵庫用バックアップ電源～

※情報解禁日：2026 年 10 月 22 日（木）10:00※

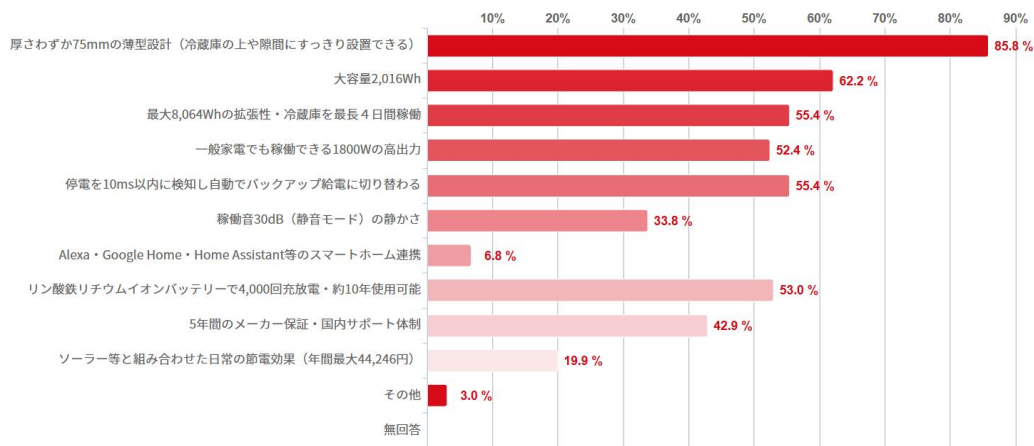


ポータブル電源およびクリーンエネルギーソリューションのグローバルリーダーとして 15 年以上にわたり信頼と実績を築いてきた BLUETTI JAPAN 株式会社（本社：東京都千代田区、以下 BLUETTI）は、**2026 年 9 月 29 日（火）～10 月 2 日（金）の期間、冷蔵庫向けのバックアップ電源「FridgePower（フリッジパワー）」について、応援購入サービス「Makuake」のユーザーを対象にアンケート調査を実施いたしました。**

調査では、「FridgePower」の魅力として「厚さわずか 75mm の薄型設計」や「2,016Wh の大容量」が多く挙げられました。また、利用目的では「防災備蓄」や「停電時の他家電のバックアップ」が上位となり、非常時の電力確保に対する関心の高さがうかがえる結果となりました。

■ 厚さ 75mm の薄型設計と 2,016Wh の大容量が魅力

アンケートでは、「FridgePower」の魅力として「厚さわずか 75mm の薄型設計」が 85.8%と最も多く、次いで「2,016Wh の大容量」が 62.2%、「最大 8,064Wh への拡張性と、冷蔵庫を最長 4 日間バックアップできる点」が 55.4%となりました。それから見れば、**収まりやすさと、頼れる電力容量を兼ね備えている点が、「FridgePower」の最大の魅力です。**



「FridgePower」は、冷蔵庫の周辺や家具の隙間にも設置しやすい薄型設計ながら、2,016Wh の大容量を搭載。さらに、拡張バッテリーを最大 3 台接続することで、最大 8,064Wh まで容量を拡張できます。

また、取り外し可能な外付けディスプレイを備え、設置場所にかかわらず電力状況を確認しやすい設計としています。省スペース性と大容量を両立し、日本の住環境や防災ニーズに応えます。



■ 市場の同カテゴリー製品との比較で見える「FridgePower」の特長

「FridgePower」は 2,016Wh の大容量を備え、冷蔵庫を長時間バックアップできるだけでなく、冷蔵庫の使用を想定した細かな設計にも特長があります。

冷蔵庫はコンプレッサーの稼働状況によって消費電力が大きく変動します。「FridgePower」は、消費電力が低下した際にも給電を継続できる設計を採用し、冷蔵庫の運転状態に合わせて安定したバックアップをサポートします。

また、AC 出力ポートを 2 口搭載し、冷蔵庫に加えてほかの家電への給電にも対応。さらに、取り外し可能な外付けディスプレイにより、本体を冷蔵庫の横や隙間など見えにくい場所に設置しても、見やすい位置で電力状況を確認できます。

容量だけでなく、安定した給電・複数家電への対応・設置後の使いやすさまで、冷蔵庫のバックアップを考えた設計となっています。

	BLUETTI FridgePower	他社製冷蔵庫用バックアップ電源
 バッテリー容量	2,016Wh	約1,000Wh
 出力性能	定格出力1,800W 電力リフトモード 3,000W	定格出力1,000W以下
 冷蔵庫の使用時間	一人暮らし用（150～250L） 約30～40時間 2～3人家族用（300～450L） 約20～30時間 大型ファミリー（500L以上） 約15～20時間	一人暮らし用（150～250L） 約15～20時間 2～3人家族用（300～450L） 約10～15時間 大型ファミリー（500L以上） 約7.5～10時間
 拡張性	拡張バッテリーを最大3台接続可能 最大8,064Whまで容量拡張	拡張バッテリーは最大1台 拡張後も2,000Wh以下
 低負荷時の安定給電	消費電力が低下しても給電を継続 冷蔵庫の運転状態に合わせて、安定してバックアップ	低負荷時に出力が自動停止する場合がある 冷蔵庫の消費電力が低下すると、負荷を検知できず自動停止する場合があります
 入力ポート設計	AC出力ポートを2口搭載 冷蔵庫に加え、ほかの家電も同時に使用可能	入力ポートが1つに集約されており、複数の充電・拡張方法を同時に利用できない場合があります
 ディスプレイ設計	取り外し可能な外付けディスプレイ 冷蔵庫横など、見やすい場所に設置可能	本体一体型のため、設置場所によっては画面を確認しにくい場合があります

※冷蔵庫の給電時間は目安です。実際の給電時間は、冷蔵庫の機種・使用環境・庫内温度・ドアの開閉頻度などにより異なります。
※他社製品の給電時間は、バッテリー容量を1,000Whとして、FridgePower（2,016Wh）の給電時間をもとに容量比で算出した目安です。

※比較内容は、当社調べによる市場の同カテゴリー製品の一般的な仕様をもとにしています。製品によって仕様・性能は異なります。

※冷蔵庫の給電時間は目安です。実際の給電時間は、冷蔵庫の機種・使用環境・庫内温度・設定温度・ドアの開閉頻度などによって異なります。

■ 長く安心して使うために、安全性と放熱性に配慮

今回のアンケートでは、ポータブル電源の発熱や安全性に関心を寄せる声も見られました。

日常的な使用に加え、防災・停電対策として長期間使用することも想定される「FridgePower」では、バッテリーの特性だけでなく、使用時の放熱にも配慮した設計を採用しています。

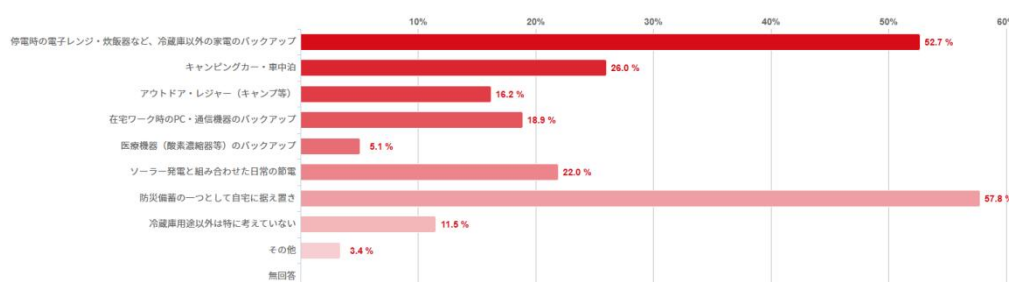
バッテリーには、安定性やサイクル寿命に優れた特性を持つリン酸鉄リチウムイオン電池を採用。さらに、動作時に発生する熱を効率的に排出するため、ヒートシンクと通風構造を組み合わせたスマート放熱システムを搭載しています。

また、ホコリの蓄積を抑えるダストフィルターは取り外して水洗いでき、日常的なメンテナンスのしやすさにも配慮しています。長時間使用する製品だからこそ、容量や使いやすさだけでなく、安全性や長期的な使用にも目を向けた製品づくりを大切にしています。

■ 防災・停電対策から、日常生活まで幅広く活用

「FridgePower」の用途について尋ねたところ、「防災備蓄」が 57.8%、「停電時の他家電のバックアップ」が 52.7%となり、非常時の電力確保に対する高いニーズがうかがえました。

一方、キャンピングカーや車中泊、アウトドア、在宅勤務など、日常での活用も挙げられています。また、回答者の 50%以上が、停電時には電子レンジや炊飯器など、冷蔵庫以外の家電にも給電したいと回答しました。



「FridgePower」は定格 1,800W の出力に対応し、冷蔵庫をバックアップしながら、必要に応じてほかの家電への給電にも活用できます。防災・停電対策を中心に、普段の暮らしまで幅広く活用できるバックアップ電源です。

 一人暮らし用（150～250L） 約40～60W	約30～40時間	 オープン (1,800 W) 1 時間	 Wi-Fiルーター (80 W) 21.6 時間
		 排水ポンプ (800 W) 2.3 時間	 ヘアドライヤー (1,500 W) 1.2 時間
 2～3人家庭用（300～450L） 約60～80W	約20～30時間	 炊飯器 (1,000 W) 1.8 時間	 デスクトップコンピューター (100 W) 17.5 時間
		 電子レンジ (1,200 W) 1.5 時間	 コーヒーメーカー (1,000 W) 1.8 時間
 大型ファミリー（500L以上） 約80～120W	約15～20時間		

※上記の給電時間は、FridgePower本体（2,016Wh）を使用し、標準的な試験条件に基づいて算出した目安です。実際の給電時間は、冷蔵庫の機種や使用環境、庫内温度、ドアの開閉頻度などにより異なります。

注：推定稼働時間 = バッテリー容量 × DoD (95%) × η (90%) ÷ [負荷電力 + FridgePowerの自己消費電力 (4W)]
上記の給電時間は、FridgePower本体（2,016Wh）を使用し、標準的な試験条件に基づいて算出した目安です。実際の給電時間は、冷蔵庫の機種や使用環境、庫内温度、ドアの開閉頻度などにより異なります。



■ 期間限定クーポンのご案内

「FridgePower」をより多くのお客様にお試しいただけるよう、Makuake プロジェクトでは期間限定クーポンをご用意しています。

- ・ **クーポンコード** : **BLUETTI_30**
- ・ **割引内容** : 129,800 円以上のご購入で 5,000 円 OFF
- ・ **有効期限** : 2026 年 10 月 30 日 (金) 21:59 まで
- ・ **プロジェクトページ** : <https://www.makuake.com/project/bluetti「FridgePower」/>

■ アンケート調査概要

調査対象 : Makuake 応援購入サービスのユーザー 1 万人

調査期間 : 2026 年 9 月 29 日 (火) ~10 月 2 日 (金)

調査方法 : メールマガジンによるアンケート調査

※各設問の回答割合は、設問ごとの回答者数をもとに算出しています。複数回答形式の設問では、回答割合の合計が 100%を超える場合があります。



BLUETTI について



クリーンエネルギー 技術のパイオニア

BLUETTI は、2011 年の東日本大震災を契機にブランドとしての本格的なスタートを切りました。「電気の力で守れる暮らしがある」という事実の影響を受け、「安心の電力を、すべての暮らしへ」というビジョンのもと、2015 年に世界初のポータブル電源の量産に成功。その後、自社工場や試験施設を整備し、業界トップクラスの品質管理と新技術の導入に投資し続けています。

2020 年には、世界初の安全性の高いリン酸鉄リチウムイオンバッテリー搭載モデル「AC200P」を発売し、2025 年には日本市場向けの「AORA シリーズ」をはじめ、次世代のクリーンエネルギー技術を開発しています。その信頼性と安全性により、BLUETTI は現在、120 以上の国と地域の市場で、350 万人を超えるお客様から信頼を寄せられています。

<会社情報>

会社名：BLUETTI JAPAN 株式会社

代表：張 弩弩

設立：2021 年 3 月（日本設立）

所在地：東京都千代田区神田東松下町 14 番地

事業内容：ポータブル電源及びソーラーパネル等の製造・販売

【本件に関するお問い合わせ先】

BLUETTI JAPAN 株式会社

Email: media@bluettipower.com

公式サイト: <https://www.bluetti.jp/>